

M&Oplays プロデュース

# 「いのち知らず」

作・演出：岩松了

出演：勝地涼、仲野太賀、新名基浩、岩松了、光石研



撮影：渡部孝弘

## 真実を教えた、それは罪なことだったのか!?

岩松了の新作「いのち知らず」

勝地涼×仲野太賀で描く「いのち」と「友情」の物語、上演決定！

M&Oplays×岩松了の新作公演が10月から12月に東京はじめ、全国で上演決定。

今回は若手実力派俳優の勝地涼、仲野太賀を中心に、舞台出演は5年ぶりとなる光石研など、男性ばかり5名のキャストで贈る緊張感溢れる人間ドラマ。とある山間にある研究所を舞台に、その施設の目的も知らずに門番として雇われている二人の若者と、やはりその施設で雇われている年配の男の交流を通して、「いのち」の意味と男同士の「友情」の真価を問う問題作にご期待ください。

## 【あらすじ】

ロク（勝地涼）とシド（仲野太賀）は山間にある、ある施設の門番をし、番屋で同居している。もう一人モオリ（光石研）という年嵩の門番がいた。ロクとシドはモオリのことを陰気で面白みのないやつだと思っていたが、ある時門番をしている施設が、なんの施設か知らされる。モオリが言うには、施設は「死んだ人間を生き返らせる研究をしている」らしい。二人は、モオリの言うことを俄かには信じられなかったが、これまで気にもとめていなかったモオリが、知性のある優れた人間に思えてくる。二人には、この仕事でお金を貯めて、街で車の修理工場を立ち上げる、という夢があった。そのために、人里離れた山の中の仕事に就いたのだ。ここは、他のアルバイトよりお金になった。しかし、その施設の異様さが、やがて二人の行く末に不安な影を落としてゆく。大きな力に翻弄されていく若者と、それを傍観する一人の男——彼らの「いのち」に迫る陰謀とは——。

## ◆作・演出・出演／岩松了 コメント

今回は男だけの出演者たち。男たちの物語です。

ロクとシドは堅い友情で中学高校と過ごした。自他ともに認める親友で、将来は二人でガソリンスタンドを経営するという夢を抱き、資金を蓄えるために、給料のいい仕事に就いた。山奥にある施設の門番だった。鬱病などがかかえた人たちの更生施設だということだった。が、先輩の門番モオリは、二人に、その認識の甘さ、呑気さ、を指摘。施設はただの更生施設ではない、死んだ人間を生き返らせる研究をしているのだ、と言う。本当なのか…ロクとシドは混乱する。そして、モオリの存在が、モオリの紹介によるトンビという男の出現が、二人の間に亀裂を生じさせてゆく…。社会のシステムとクロスする男たちの友情。友情は社会のシステムを凌駕してゆけるものなのか？

男たちの闘いは、幼くも見えるが、その幼さを貴重なものと感じさせてしまう社会のシステムとは何か。

今秋、M&O が送る男たちのドラマ！

若手実力者俳優の勝地涼、仲野太賀に、名バイプレーヤーの光石研がからむ。他に新名基浩、岩松了、も出演。

どうぞご期待ください！

## ■勝地涼 コメント

この状況下の中、再び本多劇場の舞台に立てることに身が引き締まる思いです。

2年前に岩松さんの舞台に出させていただいたときに、「次は太賀と一緒にやりたいですね！」とお話させて頂いたことが実現し、とても嬉しく、そして緊張もしています。

稽古はこれからですが、男だけの5人芝居、あらすじを読むだけでもワクワクします。

劇場という同じ空間で、【生】のお芝居を体感しにきて下さい。

## ■仲野太賀コメント

「いのち知らず」に出演が決まり、とても興奮しています。

岩松了さんの演劇には魔力があります。

戯曲に取り憑かれては、溺れてしまいかねない。しかし、没頭しながら舞台に立っている時、何よりも役者としての喜びを感じるのです。

またご一緒出来ることを心から嬉しく思います。勝地さん、光石さん、新名さん、そして岩松さんと共に、素敵な作品になるよう頑張ります。

とにかく、開演が今から待ち遠しいです。どうか宜しくお願いします。

## ■新名基浩 コメント

岩松さんとご一緒させていただくのは今回で3度目になります。前回、2年前に参加させてもらった舞台以降またいつかは…という気持ちが強かったので、お声かけいただいたときは本当に嬉しかったです。5人芝居でどんな『いのち知らず』になるのか。今から稽古が待ち遠しいです。

## ■光石研 コメント

まだコロナ禍前の新年会。いつもの気心知れたメンバーで盛り上がっていた。

くだらない四方山話で大笑いしていたら、横から突然、岩松さんが「光石君、来年芝居やらない？」と捲し立てた。

笑いながら振り向いた僕は思わず「はい、いいですよ」と言ってしまった。あたかもその話の流れの中のごとく。さすがの岩松タイミング。

決まったからにはやるしか無い。共演の皆さんには迷惑かけるだろうが、お構い無しに楽しむつもりだ。

## 公演情報

### 【東京公演】

◇日時：2021年10月22日（金）～11月14日（日）

◇会場：本多劇場 〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-10-15 TEL:03-3468-0030

◇主催：(株) M&O plays

◇料金：前売り・当日共 ¥7,500（全席指定・税込）

U-25 チケット ¥5,500（ご観劇時 25歳以下対象・当日指定席券引換・枚数限定・要身分証明書・  
チケットぴあにて前売販売のみ取扱）

◇チケット発売日：2021年8月28日（土）

タイムテーブル 全 24 公演

10月	22(金)	23(土)	24(日)	25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	31(日)
13時		●	●			●	休	●	●	●
18時	●			●	●		演		●	
11月	1(月)	2(火)	3(水祝)	4(木)	5(金)	6(土)	7(日)	8(月)	9(火)	10(水)
13時			●	休	●	●	●			●
18時	●	●		演		●		●	●	
	11(木)	12(金)	13(土)	14(日)						
13時	休	●	●	●						
18時	演		●							

- ・開場は各回開演の45分前
- ・未就学児童の入場不可
- ・11月13日（土）公演は収録のため、昼夜共に客席内にカメラが入ります。予めご了承下さい。
- ・車いすでご来場予定の方は前売り券をご購入後ご観劇日5日前までに主催へご連絡ください。

◇お問合せ：(株) M&O plays 03-6427-9486 <http://mo-plays.com/inochishirazu/>

文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業（東京公演のみ）

### 地方公演

**仙台** 2021年11月18日（木） 電力ホール

**大阪** 2021年11月20日（土）～21日（日） 梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ

**島根** 2021年11月23日（火・祝） 島根県民会館 大ホール

**山口** 2021年11月25日（木） 山口市民会館 大ホール

**熊本** 2021年11月28日（日） 熊本県立劇場 演劇ホール

**広島** 2021年11月30日（火） JMSアステールプラザ 大ホール

**名古屋** 2021年12月4日（土）～5日（日） 日本特殊陶業市民会館ビレッジホール